

「どんな結果が出てきても、それを受け入れ、場合によつては自説を曲げ、プランBに移行する事にも躊躇しない態度が科学者には必要だ。科学者は、首尾一貫していい事にかけて、首尾一貫しなくてはならない。形式においては朝令暮改であつても、プリンシップやプロフェッショナリズムを曲げてならないのだ。

事実に誠意を」と、唱えていたのは、ダイヤモンド・プリン

セス号の船内の報告をした神戸大学の岩田健太郎教授です。

の分野に通ずる理念であると思います。今や、地球の全ての人々が見えない恐怖に怯え、出口が分からぬ状態に不安を持つ今日、あらゆる変化に対応していく積善会は百四十年前の明治十三年に創立されました。遠藤海象（最近「かいぞう」と読む事がわかりました）遠藤海象（最近「かいぞう」と読む事がわかります）であると考へます。

度のない時代に社会事業として活動始め、それが評判となり、発足後一年足らずで会員は千人を超えたと言ふ事です。一八九〇年には前橋市初代市長の下村善太郎が初代会長に就き、貧困層に施療券を配布する事業を始め、診療費を積善会が負担した為、貧困層の方々も医療が受けることができたのです。その様になつた

しかし、社会制度の充実と共に積善会の活動はその力を發揮しづらくなり、昭和四十二年には医療の進歩や関係法制の成立もあり、十全病院を厩橋病院に統合し、跡地に「社会福祉法人十全病院」を設立し、跡地に「社会福祉法人前橋あそか会」を設立し、同時に積善会が移管され、仏教会に経営された。明治三十五年には、前橋の唱えた「人はどのようにしたら世の中を良くできるのか」と言つた主旨を参加者に唱え、そこから善行を行なう事の必要性に至り、貧弱救済の為、翌朝には五十銭ずつ包紙に入れ積善会と表に書いて貧しい家に投げ入れ生活保護という社会制度の第一歩となります。

その後、昭和二十二年に組織を社団法人化し宗蒲分院に厩橋病院を設立し、昭和十一年には現在の江木分院を本院とし、また、一九一七年スタートした結核病舎は一九五一年には十全病院へと変わり結核撲滅の一翼を担いました。

しかし、社会制度の充実と共に積善会の活動はその力を發揮しづらくなり、昭和四十二年には医療の進歩や関係法制の成立もあり、十全病院を厩橋病院に統合し、跡地に「社会福祉法人前橋あそか会」を設立し、跡地に「社会福祉法人前橋あそか会」を設立し、同時に積善会が移管され、仏教会に経営された。明治三十五年には、前橋の唱えた「人はどのようにしたら世の中を良くできるのか」と言つた主旨を参加者に唱え、そこから善行を行なう事の必要性に至り、貧弱救済の為、翌朝には五十銭ずつ包紙に入れ積善会と表に書いて貧しい家に投げ入れ生活保護という社会制度の第一歩となります。

その後、昭和二十二年に組織を社団法人化し宗蒲分院に厩橋病院を設立し、昭和十一年には現在の江木分院を本院とし、また、一九一七年スタートした結核病舎は一九五一年には十全病院へと変わり結核撲滅の一翼を担いました。

立の頃は、まだまだ江戸時代色強く、その名残も沢山あり、維新とはいえ不安定の真つ只中と言う状況でしたし、自治体の力も薄く、社会の福祉や公衆衛生も貧弱でしたでしようし、多くの人々は国が変わると言う確信は曖昧だったと思いま

す。このような状況の中、創立者の十二人の方々の先見性と実行力には本当に驚かせられます。

故に、私共その後継を任せられた者達は、先達達の様に時代の変遷や地域社会から必要とされる事業を

求めて続けなければならぬと思ひます。「慈悲隣の理念の元、益々一致団結

し明日の積善会の礎になれる様、そして多くの人々の安寧のため今後とも努めて

参りたいと思つています、引き続き宜しくご法愛の程お願い申し上げます。

本当に三月半ば以降にヨー

平素より会員の皆様方に大変お世話になつております。心より御礼申し上げます。昨年は健康を害したことで一年間、仕事に大きな穴を開けてしまい、皆様

方には多大な迷惑、ご心配をお掛けしてしまいました。大変申し訳なく思つてあります。現時点では、まだ体調万全というわけではなくため、今しばらくご迷惑をおかけいたします。

感謝をお掛けすることとなつてしまいますが、この冊子がお手元に届けられる頃までは前橋積善会が創立百四十

年という節目を迎える記念すべき年で、本来であれば、お祝いムードに包まれていてしかるべきなのです

さて、本年、二〇二〇年は前橋積善会が創立百四十

年という節目を迎える記念

が、新型コロナウイルスの

引き起こしているとんでもない事態のせいで、そのよ

うな明るい気分はすっかり吹き飛んでしまいました。

特に三月半ば以降にヨー

立の頃は、まだまだ江戸時

代色強く、その名残も沢山

あり、維新とはいえ不安定

の真つ只中と言つ状況でし

たし、自治体の力も薄く、

社会の福祉や公衆衛生も貧

弱でしたでしようし、多く

の人々は国が変わると言う

確信は曖昧だったと思いま

す。このような状況の中、創立者の十二人の方々の先

見性と実行力には本当に驚

かせられます。

故に、私共その後継を任

せられた者達は、先達達の

様に時代の変遷や地域社会

から必要とされる事業を

求めて続けなければならぬ

と思ひます。「慈悲隣

の理念の元、益々一致団結

し明日の積善会の礎になれる

様、そして多くの人々の

安寧のため今後とも努めて

参りたいと思つています、

引き続き宜しくご法愛の

程お願い申し上げます。

本当に三月半ば以降にヨー

立の頃は、まだまだ江戸時

代色強く、その名残も沢山

あり、維新とはいえ不安定

の真つ只中と言つ状況でし

たし、自治体の力も薄く、

社会の福祉や公衆衛生も貧

弱でしたでしようし、多く

の人々は国が変わると言う

確信は曖昧だったと思いま

す。このような状況の中、創立者の十二人の方々の先

見性と実行力には本当に驚

かせられます。

故に、私共その後継を任

せられた者達は、先達達の

様に時代の変遷や地域社会

から必要とされる事業を

求めて続けなければならぬ

と思ひます。「慈悲隣

の理念の元、益々一致団結

し明日の積善会の礎になれる

様、そして多くの人々の

安寧のため今後とも努めて

参りたいと思つています、

引き続き宜しくご法愛の

程お願い申し上げます。

本当に三月半ば以降にヨー

立の頃は、まだまだ江戸時

代色強く、その名残も沢山

あり、維新とはいえ不安定

の真つ只中と言つ状況でし

たし、自治体の力も薄く、

社会の福祉や公衆衛生も貧

弱でしたでしようし、多く

の人々は国が変わると言う

確信は曖昧だったと思いま

す。このような状況の中、創立者の十二人の方々の先

見性と実行力には本当に驚

かせられます。

故に、私共その後継を任

せられた者達は、先達達の

様に時代の変遷や地域社会

から必要とされる事業を

求めて続けなければならぬ

と思ひます。「慈悲隣

の理念の元、益々一致団結

し明日の積善会の礎になれる

様、そして多くの人々の

安寧のため今後とも努めて

参りたいと思つています、

引き続き宜しくご法愛の

程お願い申し上げます。

本当に三月半ば以降にヨー

立の頃は、まだまだ江戸時

代色強く、その名残も沢山

あり、維新とはいえ不安定

の真つ只中と言つ状況でし

たし、自治体の力も薄く、

社会の福祉や公衆衛生も貧

弱でしたでしようし、多く

の人々は国が変わると言う

確信は曖昧だったと思いま

す。このような状況の中、創立者の十二人の方々の先

見性と実行力には本当に驚

かせられます。

故に、私共その後継を任

せられた者達は、先達達の

様に時代の変遷や地域社会

から必要とされる事業を

求めて続けなければならぬ

と思ひます。「慈悲隣

の理念の元、益々一致団結

し明日の積善会の礎になれる

様、そして多くの人々の

安寧のため今後とも努めて

参りたいと思つています、

引き続き宜しくご法愛の

程お願い申し上げます。

本当に三月半ば以降にヨー

立の頃は、まだまだ江戸時

代色強く、その名残も沢山

あり、維新とはいえ不安定

の真つ只中と言つ状況でし

たし、自治体の力も薄く、

社会の福祉や公衆衛生も貧

弱でしたでしようし、多く

の人々は国が変わると言う

確信は曖昧だったと思いま

す。このような状況の中、創立者の十二人の方々の先

見性と実行力には本当に驚

かせられます。

故に、私共その後継を任

せられた者達は、先達達の

様に時代の変遷や地域社会

から必要とされる事業を

求めて続けなければならぬ

と思ひます。「慈悲隣

の理念の元、益々一致団結

し明日の積善会の礎になれる

様、そして多くの人々の

安寧のため今後とも努めて

参りたいと思つています、

引き続き宜しくご法愛の

程お願い申し上げます。

本当に三月半ば以降にヨー

立の頃は、まだまだ江戸時

代色強く、その名残も沢山

あり、維新とはいえ不安定

の真つ只中と言つ状況でし

たし、自治体の力も薄く、

社会の福祉や公衆衛生も貧

弱でしたでしようし、多く

の人々は国が変わると言う

確信は曖昧だったと思いま

す。このような状況の中、創立者の十二人の方々の先

見性と実行力には本当に驚

かせられます。

故に、私共その後継を任

せられた者達は、先達達の

様に時代の変遷や地域社会

から必要とされる事業を

求めて続けなければならぬ

と思ひます。「慈悲隣

の理念の元、益々一致団結

し明日の積善会の礎になれる

様、そして多くの人々の

安寧のため今後とも努めて

参りたいと思つています、

引き続き宜しくご法愛の

程お願い申し上げます。

本当に三月半ば以降にヨー

立の頃は、まだまだ江戸時

代色強く、その名残も沢山

あり、維新とはいえ不安定

の真つ只中と言つ状況でし

たし、自治体の力も薄く、

社会の福祉や公衆衛生も貧

弱でしたでしようし、多く

の人々は国が変わると言う

確信は曖昧だったと思いま

す。このような状況の中、創立者の十二人の方々の先

見性と実行力には本当に驚

かせられます。

故に、私共その後継を任

せられた者達は、先達達の

様に時代の変遷や地域社会

から必要とされる事業を

求めて続けなければならぬ

と思ひます。「慈悲隣

の理念の元、益々一致団結

し明日の積善会の礎になれる

様、そして多くの人々の

安寧のため今後とも努めて

参りたいと思つています、

引き続き宜しくご法愛の

程お願い申し上げます。

本当に三月半ば以降にヨー

立の頃は、まだまだ江戸時

代色強く、その名残も沢山

あり、維新とはいえ不安定

の真つ只中と言つ状況でし

たし、自治体の力も薄く、

社会の福祉や公衆衛生も貧

弱でしたでしようし、多く

の人々は国が変わると言う

確信は曖昧だったと思いま

す。このような状況の中、創立者の十二人の方々の先

見性と実行力には本当に驚

かせられます。

故に、私共その後継を任

せられた者達は、先達達の

様に時代の変遷や地域社会

から必要とされる事業を

求めて続けなければならぬ

と思ひます。「慈悲隣

の理念の元、益々一致団結

し明日の積善会の礎になれる

様、そして多くの人々の

安寧のため今後とも努めて

参りたいと思つています、

引き続き宜しくご法愛の

程お願い申し上げます。

本当に三月半ば以降にヨー